

- 問1 ヨーロッパ連合（EU）が、加盟国間での貿易の障壁をなくし、経済的な結びつきを強めている主な目的として、最も適切な説明はどれですか。
（2021年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 一つの大きな市場を作ること、アメリカや中国などに対抗できる国際競争力を高めるため | 2. 各国の独自通貨の価値を厳格に守り、他国からの経済的干渉を完全に排除するため | 3. 域内の特定の国だけに工業を集中させ、他の国を農業専門の国に特化させるため | 4. アジア太平洋経済協力会議（APEC）に加盟し、アジア諸国との関税をすべて撤廃するため |
|---|--|---|---|
- 問2 ヨーロッパ連合（EU）が加盟国の多くで共通通貨「ユーロ」を導入した主な目的やその利点について述べた文として、最も適切なものはどれか。
。（2017年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 加盟国それぞれの国が独自の通貨発行権を強めることで、各国の景気対策を自由に行うため。 | 2. 特定の国の経済が不安定になった際、その影響が他の国に一切及ばないように切り離すため。 | 3. ヨーロッパ大陸にあるすべての国が、アメリカ合衆国のドルと等しい価値の通貨を使用するため。 | 4. 加盟国間での通貨の両替にかかる手数料や時間を省き、域内の貿易や経済活動を活発にするため。 |
|---|---|---|---|
- 問3 ヨーロッパにおける言語の分布を調査した資料において、ドイツ、イギリス、そしてスウェーデンなどの北欧諸国を含む北西部から中部の地域に広く分布している言語グループを何といいますか。
（2024年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|------------|------------|-----------|
| 1. スラブ系言語 | 2. ゲルマン系言語 | 3. ギリシャ系言語 | 4. ラテン系言語 |
|-----------|------------|------------|-----------|
- 問4 欧州連合（EU）の歩みについて、経済統合の過程を時系列に沿って説明した記述として、最も適切なものはどれですか。
（2024年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 1995年にイギリスが離脱を決定したことを受けて、2002年に経済格差を是正するための共通通貨ユーロが東ヨーロッパを中心に導入された。 | 2. 2002年に欧州連合が発足した直後、東ヨーロッパからの労働移動を制限するために1993年の移動自由化が撤回された。 | 3. 1993年に共通通貨ユーロが導入され、2002年に欧州連合が発足した後、2016年にイギリスが国民投票を経て即日離脱した。 | 4. 1993年に欧州連合が発足し、その後2002年から共通通貨ユーロの紙幣・硬貨の流通が始まり、2020年にはイギリスが正式に離脱した。 |
|--|--|--|---|
- 問5 北ヨーロッパのノルウェー沿岸部は、北緯60度を超える高緯度であるにもかかわらず、冬でも海面が凍らない「不凍港」が存在するなど、同緯度の他の地域に比べて温暖な気候となっています。このような気候を形成する主な要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
（2026年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 乾燥帯に見られる下降気流の影響で、冬の間も雲が少なく、放射冷却が起きにくい地形であるため。 | 2. 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流と、その上空を吹く湿った偏西風の影響を受けているため。 | 3. 高緯度地域特有の季節風が、北極圏からの冷たい空気を遮断する役割を果たしているため。 | 4. 沿岸部を流れる寒流のリマ海流が、周辺の気圧を高め、雲の発生を抑えて日照時間を増やしているため。 |
|--|---|--|--|
- 問6 欧州連合（EU）が、アメリカ合衆国や中国といった広大な国土を持つ国々と対等、あるいはそれ以上の経済規模を維持できている理由として最も適切な説明を選びなさい。
（2014年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 加盟国がそれぞれ独自の関税を維持し、域外からの安価な製品の流入を厳しく制限しているため。 | 2. 加盟国間での関税を撤廃し、人・物・資本が自由に移動できる共通市場を形成しているため。 | 3. 石炭や鉄鉱石などの豊富な地下資源を、加盟国以外の国々にのみ高値で輸出しているため。 | 4. 域内のすべての国が農業を主な産業とし、食料自給率を極限まで高めているため。 |
|---|---|--|--|
- 問7 イタリアなどの地中海沿岸の地域に見られる伝統的な住居では、窓を小さく設計する工夫がなされています。このような建築様式がとられている理由として、この地域の気候に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。
（2017年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------------|--|-----------------------------|
| 1. 冬の厳しい寒さや冷たい風が室内に入るのを防ぐため | 2. 夏に雨が多く湿気が高いため、風通しをよくしてカビを防ぐため | 3. 冬の積雪による重みに耐えられるよう、壁の面積を広くして強度を高めるため | 4. 強い日差しを遮り、室内の温度が上がるのを防ぐため |
|-----------------------------|----------------------------------|--|-----------------------------|
- 問8 ある高緯度地域の地点における気象統計をまとめた資料において、最寒月の平均気温が0度を下回らず、年間を通じて一定の降水量が確保されていることが確認できました。この地点に該当する可能性が最も高い国と、その要因の組み合わせとして正しいものはどれですか。
（2026年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 1. ロシア（シベリア地方） — 季節風（モンスーン）の影響 | 2. エジプト — 地中海を渡る湿った風の影響 | 3. カナダ（内陸部） — 北極海からの寒気の遮断 | 4. ノルウェー — 北大西洋海流（暖流）の影響 |
|--------------------------------|-------------------------|---------------------------|--------------------------|
- 問9 ある国の気候と農業について説明した次の文章のうち、ロシアに該当するものはどれですか。なお、この国では1月の平均気温がマイナス10度を下回り、年間の降水量が約587mmという冷帯（亜寒帯）特有の内陸性気候が見られます。
（2016年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 熱帯に位置し、乾季と雨季のはっきりした気候を利用して、自給用の雑穀や油やシの栽培が行われている。 | 2. 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、高温多湿な気候を利用した稲作が国の全域で盛んに行われている。 | 3. 広大な冷帯の土地を活用し、耐寒性のある小麦の生産が盛んだが、米やとうもろこしの生産は極めて少ない。 | 4. 広大な国土に多様な気候帯を持ち、適地適作の考え方に基づいて小麦、米、とうもろこしをバランスよく大量に生産している。 |
|---|--|--|--|
- 問10 ヨーロッパで国境を越えた結びつきを強め、加盟国間での関税撤廃や人々の移動の自由化を実現してきた地域統合の名称として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。
（2025年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------|---------------------|----------------|---------------------|
| 1. USMCA（米国・メキシコ・カナダ協定） | 2. MERCOSUR（南米共同市場） | 3. EU（ヨーロッパ連合） | 4. ASEAN（東南アジア諸国連合） |
|-------------------------|---------------------|----------------|---------------------|
- 問11 イギリスやフランスなどのヨーロッパ西部は、北緯50度付近の高緯度に位置しているにもかかわらず、同時期の北海道などと比較しても冬の寒さが穏やかです。このように、高緯度地域の寒さをやわらげる要因となっている、大西洋を北上する暖流の名称として正しいものを選びなさい。
。（2019年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-----------|--------------|----------|
| 1. 日本海流 | 2. 北大西洋海流 | 3. カリフォルニア海流 | 4. リマン海流 |
|---------|-----------|--------------|----------|
- 問12 EU（ヨーロッパ連合）内では、一人当たりの国民総所得（GNI）などの経済指標において、加盟した時期や地理的な位置による明確な違いが見られます。この経済格差が主に生じている二つの地域の組み合わせとして、正しいものはどれですか。
（2020年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|---------------|
| 1. 南ヨーロッパと北アフリカ | 2. 西ヨーロッパと北アメリカ | 3. 西ヨーロッパと東ヨーロッパ | 4. 北ヨーロッパと南極圏 |
|-----------------|-----------------|------------------|---------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 一つの大きな市場を作ること、アメリカや中国などに対抗できる国際競争力を高めるため	ヨーロッパには面積や人口が比較的小規模な国が多く存在します。これらの国々がバラバラに活動するのではなく、一つの巨大な経済圏（単一市場）としてまとまることで、世界経済における影響力を高め、経済的な安定と発展を目指しています。
問2	答え 4 加盟国間での通貨の両替にかかる手数料や時間を省き、域内の貿易や経済活動を活発にするため。	共通通貨ユーロを導入することで、国境を越える際の両替の手間やコストがなくなります。また、商品の価格比較が容易になるため、域内市場での競争が促進され、結果としてヨーロッパ全体の経済的な競争力を高める効果があります。一方で、導入国は独自の金融政策を行う権利を制限されるなどの課題も存在します。
問3	答え 2 ゲルマン系言語	ヨーロッパの言語は主に3つのグループに大別されます。イギリスやドイツ、オランダ、北欧諸国で話されているのがゲルマン系言語です。これに対し、フランスやイタリア、スペインなどの南部はラテン系言語、ロシアやポーランドなどの東部はスラブ系言語が主流となっています。それぞれの言語グループの分布は、おおむねキリスト教の宗派（プロテスタント、カトリック、正教）の分布とも関連があるため、地理的な位置関係とセットで覚えるのが効果的です。
問4	答え 4 1993年に欧州連合が発足し、その後2002年から共通通貨ユーロの紙幣・硬貨の流通が始まり、2020年にはイギリスが正式に離脱した。	マーストリヒト条約の発効により1993年にEUが発足しました。1995年には域内の移動の自由化が進み、2002年に共通通貨ユーロの実券流通が開始されるなど統合が深まりました。しかし、2016年の国民投票の結果を受けて離脱交渉が始まり、2020年には主要国の一つであったイギリスが正式にEUを離脱しました。この流れは、統合の深化とその後の課題を象徴しています。
問5	答え 2 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流と、その上空を吹く湿った偏西風の影響を受けているため。	ノルウェー沿岸が温暖なのは、メキシコ湾流から続く暖流である北大西洋海流が温かい海水を運んでくると、そして、その暖流の上を通して温められた空気が、一年中吹く偏西風によって大陸側に運ばれることが原因です。このため、同緯度の他地域ではマイナス数十度になることもある冬の気温が、ノルウェー沿岸では氷点下にならない地点が多く見られます。
問6	答え 2 加盟国間での関税を撤廃し、人・物・資本が自由に移動できる共通市場を形成しているため。	EUの経済規模の背景には「経済統合」があります。加盟国同士で関税をなくし、一つの国であるかのように自由に貿易や経済活動を行える仕組みを作ったことで、域内貿易が活性化しました。その結果、複数の国の合計として、世界最大級の輸出額や高い国内総生産（GDP）を実現しています。
問7	答え 4 強い日ざしを遮り、室内の温度が上がるのを防ぐため	地中海沿岸の地域は、夏に乾燥し日ざしが非常に強い「地中海性気候」が広がっています。伝統的な住居では、室外からの熱を遮断し、室内の温度上昇を抑えるために、あえて窓を小さく作り、壁を厚くするといった工夫が施されています。これは日本の高温多湿な夏への対策（風通しの確保）とは異なる、乾燥した地域特有の知恵です。
問8	答え 4 ノルウェー — 北大西洋海流（暖流）の影響	高緯度地域（北緯60度付近など）では、通常であれば冬の気温は氷点下まで大きく下がります。しかし、ノルウェーの沿岸部などは暖流である北大西洋海流の恩恵を強く受けるため、雨温図上でも冬の気温が0度付近、あるいはそれ以上に保たれるという特徴を示します。また、偏西風が海からの湿った空気を運ぶため、降水量が年間で安定していることも大きな特徴です。
問9	答え 3 広大な冷帯の土地を活用し、耐寒性のある小麦の生産が盛んだが、米やとうもろこしの生産は極めて少ない。	ロシアの農業は、その厳しい気候条件に強く規定されています。冷帯（亜寒帯）の内陸性気候は、冬の低温と限定的な降水量が特徴であり、これに耐えられる小麦が主要な農産物となります。一方で、熱帯や温帯の湿潤な環境を好む米や、成長期に高い気温を必要とするとうもろこしの生産には向いていません。インド（稲作）やアメリカ（適地適作）、ナイジェリア（熱帯農業）などの特徴と比較することで、ロシアの独自性を判断できます。
問10	答え 3 EU（ヨーロッパ連合）	ヨーロッパの国々が統合を進め、加盟国間での関税撤廃や国境を越えた自由な移動を実現した組織は「EU（ヨーロッパ連合）」です。他の選択肢はアジアやアメリカ大陸における地域統合となります。
問11	答え 2 北大西洋海流	ヨーロッパ西岸が同緯度の他の地域に比べて温暖なのは、低緯度から暖かい水を運んでくる北大西洋海流の影響です。この海流は暖流であり、その上の空気を温める性質があります。日本周辺を流れる日本海流（黒潮）も暖流ですが、大西洋側を流れるこの海流とは区別が必要です。
問12	答え 3 西ヨーロッパと東ヨーロッパ	ヨーロッパ連合は拡大を続ける中で、早くから経済発展を遂げたフランスやドイツなどの西ヨーロッパ諸国と、体制転換を経て加盟した東ヨーロッパ諸国を抱えることになりました。所得水準の高い西側と、比較的低い東側という「東西の経済格差」は、現在のEUが抱える最も重要な地域課題の一つとして地理の学習や入試でも頻出のポイントです。